

議 事 録

会 議 名	令和6年第1回西枇杷島警察署協議会（定例会）																														
日 時 ・ 場 所	令和6年2月8日（木） 午前9時00分から午前11時10分までの間 ----- 西枇杷島警察署 講堂																														
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">吉村 雅夫</td> <td style="width: 33%;">副会長</td> <td style="width: 33%;">檜本 雄介</td> <td style="width: 33%;">委員</td> </tr> <tr> <td>河野 ともえ</td> <td>委員</td> <td>猿渡 久人</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>石丸 昌弘</td> <td>委員</td> <td>丹羽 幸雄</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>後藤 鈴明</td> <td>委員</td> <td>渡辺 容子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>田中 佳奈子</td> <td>委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名（定数10名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">山岡署長</td> <td style="width: 50%;">太田副署長</td> </tr> <tr> <td>服部警務課長</td> <td>田中会計課長</td> </tr> <tr> <td>圓福生活安全課長</td> <td>田中地域課長</td> </tr> <tr> <td>小嶋刑事課長</td> <td>荻田交通課長</td> </tr> <tr> <td>三宅警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	吉村 雅夫	副会長	檜本 雄介	委員	河野 ともえ	委員	猿渡 久人	委員	石丸 昌弘	委員	丹羽 幸雄	委員	後藤 鈴明	委員	渡辺 容子	委員	田中 佳奈子	委員			山岡署長	太田副署長	服部警務課長	田中会計課長	圓福生活安全課長	田中地域課長	小嶋刑事課長	荻田交通課長	三宅警備課長	
吉村 雅夫	副会長	檜本 雄介	委員																												
河野 ともえ	委員	猿渡 久人	委員																												
石丸 昌弘	委員	丹羽 幸雄	委員																												
後藤 鈴明	委員	渡辺 容子	委員																												
田中 佳奈子	委員																														
山岡署長	太田副署長																														
服部警務課長	田中会計課長																														
圓福生活安全課長	田中地域課長																														
小嶋刑事課長	荻田交通課長																														
三宅警備課長																															
諮 問 事 項 等	自転車利用者の交通安全意識の向上																														
答 申 等 の 概 要	<p>1 事故発生分析に基づいた自転車運転違反に対する指導取締りの強化とそのアピール</p> <p>2 自転車利用者に対するヘルメット着用の必要性等安全利用に係る啓発活動の工夫と強化</p> <p>3 関係機関との連携による町の細部に配慮した具体的な安全対策の強化</p>																														
そ の 他	<p>1 会長は丹羽宏明委員、副会長は吉村委員が選任された。</p> <p>2 令和6年第2回警察署協議会は、令和6年5月中旬に開催予定</p>																														

会議の経過及び発言の要旨	
1 委嘱状の交付	
	署長から新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。
2 会長の選出	
	委員の互選により、丹羽宏明委員を会長に選出した。
3 副会長挨拶	
4 各種報告（署長説明）	
	(1) 令和5年12月末現在の管内の犯罪発生状況
	(2) 令和5年12月末現在の交通事故発生状況
5 前回の答申に対する具体的施策の推進状況（地域課長説明）	
	(1) 諮問事項
	制服警察官に望むこと
	(2) 答申事項
	ア 制服やパトカーの効果を発揮した見せる活動の更なる強化
	イ 地域コミュニティ等と連携した地元でやさしい活動の推進
	ウ 地域住民の期待に応えられる若手警察官の育成
	(3) 施策推進状況
	ア 答申事項アについて
	(ア) 赤色灯点灯による常時警戒
	(イ) 目的を明確にした街頭活動
	イ 答申事項イについて
	(ア) イベント・会合への参加
	(イ) にしび警察ニュースの配布
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(ウ) 交番広報紙（交番新聞）の内容の充実	
ウ 答申事項ウについて	
(ア) イベントへの参加	
(イ) 交番連絡協議会での発言	
(ウ) 交番ACEによる教養	
(エ) ベテラン警察官による教養	
6 諮問	
(1) 諮問事項	
自転車利用者の交通安全意識の向上	
(2) 諮問事項の設定理由	
ア 自転車は幅広い年齢層で利用されることから、その交通事故の発生割合が高く、また、警察に届出がなされない場合もあることから非常に多くの自転車事故が発生していることが予想されること。	
イ 令和5年中の死傷を伴う自転車事故の発生原因を分析した結果、その多くが自転車運転者本人にあることが判明したこと。	
7 協議	
委員	・ 当社にも自転車で通勤する従業員がいるが、ヘルメット着用の重要性を認識させた上、着用を再徹底させていきたい。
	・ 右側通行をしている自転車が右折すると、右折後に自動車が対向から来る可能性があるため、非常に危ないと感じる。
委員	・ 西枇杷島警察署に可搬式速度違反自動取締装置は配備されているのか。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
警察	<ul style="list-style-type: none"> 当署には配備されておらず、使用する際は第一交通機動隊から借用して取締りを実施している。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 自転車利用者による交通事故について、年代別の死傷者数が分かれば対策を取りやすいのではないかと思う。 面倒であったり見た目が悪いといった理由でヘルメットを着用しない人が多いため、ヘルメットの安全性を強調した啓発活動をする必要があると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 自転車事故防止の啓発活動は重要であるため、各地で開催される会合やイベントの機会を有効活用して行っていくと良いと思う。 アンケート等の手段によりヘルメット着用に関する意識調査を行うことで、ヘルメット着用の風潮の高まりに向けた対策も考えやすいと思う。 自転車は比較的安易な気持ちで乗る人が多いと思われるので、注意して乗車しなければ取締りの対象となることを広報する必要があると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 昔は高校でも通学時のヘルメット着用は強制されており、工事現場で被るようなヘルメットを被って通学していたが、今は時代が違う。 未来のある大事な若者を守るため、入学等のタイミングでヘルメット着用の重要性を呼び掛けていく必要がある。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 自転車乗車には自動車の運転免許証のような制度はなく、年代問わず乗車できることが問題であると思う。 		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車乗車時の違反についての理解度を高めるため、違反に関する講習を受講させ、その証明となるあかしを交付するような制度があっても良いと思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 違反についての講習や交通安全教室は重要であるが、問題となるのが小学生等の若年層の理解度であると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルメットの購入理由が「知り合いが皆被っているから」という話を聞いたことがあるため、会合等の機会を利用して特定の集まりに対する啓発活動を行うと良いと思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車事故の発生場所の形状等を精査してその共通点を割り出すことができれば、事故防止の対策をたてることができると思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルメット購入の補助金制度の対象外である年齢層についても多くの自転車事故が発生しているため、予算面も含め可能であれば全ての年代に補助金制度が充足すると良いと思う。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車の通行箇所について、原則車道、歩道は例外、とあるが、自転車利用に不慣れな人等は車道を走行するのは怖いと思うため、自転車が走行しやすい工夫を車道に施す必要があると思う。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルメット購入の補助金制度はとても良いが、手続が煩雑であるため、店舗で補助金が適用された状態で購入できるとありがたい。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に根付いた道の特徴を把握し、細かな部分にも目を向け、必要に応じてカーブミラーや標識の設置等を検討していく必要がある。 		
8 答申			
(1) 事故発生分析に基づいた自転車運転違反に対する指導取締りの強化とそ			
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
のアピール	
(2) 自転車利用者に対するヘルメット着用の必要性等安全利用に係る啓発活動の工夫と強化	
(3) 関係機関との連携による町の細部に配慮した具体的な安全対策の強化	
9 連絡事項	
次回開催は、令和6年5月中旬に実施予定とする。	
記録者	警務係長